

高校生海外留学ガイド

留学してんまい VOL.Ⅱ

留学フェアを開催 しました！



【留学フェアの内容】

- ①海外大学進学についての説明
- ②留学及び語学研修体験報告
 - ・トビタテ留学！JAPAN / SANUKI 経験者
 - ・長期留学経験者
 - ・国費補助による語学研修実施校
- ③留学支援制度についての説明
 - ・「トビタテ！留学JAPAN」について
 - ・「トビタテ！留学SANUKI」について
- ④留学経験者を交えての座談会
- ⑤個別相談会

平成30年10月21日（日）、県教育委員会主催による初の留学フェアをレクザムホールの大会議室で開催しました。中高生32名、保護者24名が参加し、国や県の留学支援制度の話や今年度留学や語学研修を体験した生徒からの報告を聞いたり、大学生や社会人の留学経験者を囲んでの座談会では留学体験について熱心に質問をしたりしていました。参加者からは、「留学に前向きになれた」「色々な体験談を聞いて留学に興味を持てた」などの感想が寄せられました。来年度、多くの生徒が、トビタテ！留学JAPANなどの留学支援制度を利用して、海外へ飛び立つことを期待しています。



留学体験報告



トビタテ！留学JAPANの説明



留学経験者を囲んでの座談会

トビタテ！留学 JAPAN って何？

～自分なりの留学をしたい人は支援金額も多いこの制度への応募を第一に考えてみましょう～

国と民間が協力して多様な留学プランを応援しようという支援制度で、返済不要の手厚い奨学金です。新高校2・3年生については、留学内容によって、アカデミック(テイクオフ)、アカデミック(ショート)、アカデミック(ロング)、プロフェッショナル、スポーツ・芸術、国際ボランティアの6つのカテゴリーがあり、期間も14日から1年間まで選ぶことができます。留学の種類、地域などによって支援金額は変わります。例えば、3週間の北米語学留学であれば、条件によって36万円または45万円が支給されます。

第5期生(2019年度出発)の採用予定人数は、今年度より300人多い、**800人**です。採用については、英語力や専門性は問われませんが、情熱、好奇心、独自性が求められます。申し込みは、各学校を通して行うことになっています。早めに学校の先生と留学内容や申込書の書き方について相談しましょう。

詳しくは、下の URL を参考にしてください。募集要項や申込書などの応募書類一式の他、「留学大図鑑」の中には留学経験者の計画書、留学体験談、留学お悩み回答集なども多数掲載されています。

申込締切：1月29日17時

<https://www.tobitate.mext.go.jp/hs/index.html>

今年度、「トビタテ！留学 JAPAN」を利用して短期留学した(する)生徒さんに聞きました！

Q：「トビタテ！留学 JAPAN」への応募の準備はいつ頃から始め、どのように準備を進めましたか？

A：11月頃の SHR で「トビタテ！留学 JAPAN」について知り、以前から留学には興味を持っていたので、応募しようと思いました。トビタテ生の SNS など情報を集め、12月のテスト後くらいから1月末まで、留学計画等を練り、締切ぎりぎりに応募しました。私は、様々な国の教育について知りたいと考えていたので、日本人が少なく、様々な国からの留学生がいる語学学校を選び、準備を進めました。クラスメイトには、スペイン、コロンビア、韓国、台湾、タイ、中国、ブラジルからの留学生がいました。

Q：面接試験についてはどうでしたか？

A：留学計画書に書いた内容を簡潔にまとめて、プレゼンテーションをしながら自分の留学計画をアピールしました。面接官は企業の方で、留学計画について詳細に質問されましたが、自分の言葉でしっかりと答えることができました。



語学学校の外観



ブリスベン川にかかる橋

ブリスベン留学を通して (坂出高校 2年)

「海外は怖い」というイメージは、自然が溢れ、ゆったりとしたブリスベンでの2週間の滞在で変わりました。語学学校での授業は、習った文法を使い、それぞれの国の文化等について紹介したり、意見のやり取りをしたりするものが中心でした。今後は、トビタテ生の先輩たちのように、今回の体験を SNS で発信し、高校留学希望者のサポートをしたいです。また、語学力を磨き、大学でも留学に挑戦します。

(オーストラリア・2週間)

ロンドン留学に向けて (三木高校 1年)

150年前に日本の近代化スタートに大きく貢献した人物がロンドン大学で学んだと聞き、ロンドンを訪れ、古の歴史に思いを馳せ、その人たちの苦労を身近に感じたいと思い応募しました。語学力向上の他、積極的にコミュニケーションを取り、小豆島や瀬戸内国際芸術祭のことを世界中の人たちに伝えたり、ロンドン大学では現地の教授から話を聞いたりしたいと考えています。異国の地で多くの失敗を体験したり、自分がどれほどちっぽけな存在かを知ることが、今後の人生に大いに役立つと考えています。この留学を通して、一回り成長してきます。

(イギリス・3週間)

トビタテ！留学 SANUKI って何？

国の「トビタテ！留学 JAPAN」に応募し、採用されなかった留学希望者に対しては、香川県の「トビタテ！留学 SANUKI」という支援制度があります。「トビタテ！留学 SANUKI」に採用された方は、最大10万円の補助を受けることができます。(平成31年度の採用人数は未定です)

今年度、トビタテ！留学 SANUKI を利用して短期留学した生徒さんからの報告



サンタモニカの街並み (ホームステイ先近くのバス停)



ホストマザーの手料理 (毎日お米を食べました！)

サンタモニカ留学を通して (坂出高校 2年)

長年培ってきた英語力をどのくらい活かせるかを試したくて、挑んだ今回の留学。アメリカに実際に行ってみて、アメリカでは個性を大切に、皆自分らしく生きていると感じました。また、英語の勉強については、アウトプットが大切だと痛感しました。今回の留学が毎日刺激的で、自分の価値観を大きく変えてくれたので、学生時代にもう一度アメリカで勉強したいと思っています。もっと長くアメリカで勉強すればもっと成長できるのではないかなと思うからです。(アメリカ・2週間)

世界に“幸せ”と“元気”を！ (丸亀高校 3年)

再びフィリピンを訪れ、改めて「優しく親切で、素敵な笑顔の方が多い国」だと感じました。語学学校でのディスカッションを通して、「幸せ」や「元気」の源は、家族や友だちに対する愛や日常の些細な事に対する感謝の気持ちではないかと思いました。日本を始めとする先進国や経済的に豊かな国が、これ以上資源や産物を無駄遣いせず、世界中の誰もが一定以上の豊かな環境で暮らせるような取組みを進めていきたいと思います。(フィリピン・3週間)

語学学校の建物 (右側) と寮 (奥及び左側)



語学学校から眺めた街並み (セブ市内)



オハイオ州の風景



ホームステイ先の裏庭

アメリカの中規模農業から学ぶ (農業経営高校 2年)

私は、外国での無農薬栽培の具体的な方法を知りたいと思い、アメリカでの中規模農業の実践体験にチャレンジしました。ここでは、まさに私が知りたいことが学べた4週間でした！

滞在国アメリカは、全てが大きく、誰もを受け入れる許容のある国でしたが、自分の意見をしっかり表現しなければ伝わらず、自分の意見を伝える力は、今後の社会を生きていく上で必要な要素だと気が付きました。

この体験を生かし、将来は、香川の農業の発展のために、中心となって活躍できるようになりたいです。(アメリカ・4週間)

留学についてのQ&A

1. 留学すると留年しないか心配です。

高校生の留学によくあるケースで考えてみましょう。

2～3週間の語学研修を行う場合は、期末考査等と重ならないように計画して、担任や部活動の顧問の先生と相談しながら進めれば、休学の手続きは必要ありません。この場合は、夏・冬・春休みなどを利用するのが一般的です。

1学期間を超える留学を行う場合で、かつ高校を3年間で卒業したい場合には、海外の高校で1年間、外国の生徒と同じ授業を受けて単位を修得しなければなりません。また、この単位を帰国後に日本の高校の単位として認めてもらう必要があります。このタイプの留学を行おうとする場合は、前もって高校の先生と相談したうえで実施してください。

下の表に、高校でよくある留学のパターンをまとめています。ご覧ください。

2. 留学には多くの費用がかかりそうで心配です。

まさにこの悩みを解決するために創設されたのが留学支援制度です。この制度は、熱意や独自性、家計状況などによって採用を判断しています。金額は、留学先や期間、家計状況によって差があります。例えば、「トビタテ！留学 JAPAN」では、アジアで3週間の国際ボランティアプログラムが採用されれば、18万円または30万円の支給となり、少ない自己負担で留学することができます。

3. 留学先の国や宿泊施設をどうやって決めればいいのですか。

多くの留学は、留学エージェントと呼ばれるあっせん団体の既成プランを利用したものです。留学先の国や宿泊施設については、予め決められています。既成プランも数多く用意されていますので、いくつかのプランを比較してみるとよいでしょう。

4. 帰国後の勉強の遅れや卒業後の進路が不安です。

高校生の留学は1ヶ月以内のものが約90%を占めており、長期休暇を利用して留学をすれば、授業を休むことなく留学をすることができます。また、1年程度の長期留学を行う場合でも、1でお答えしたとおり単位を認定してもらうことで留年せずに卒業することも可能です。

留学中に得られる自己表現能力やサバイバル能力、世界の同世代とつながることのできるグローバルな連携は、特に大学の推薦入試は、独創性を発揮するよい機会となります。

留学期間別のポイント

2～3週間	<ul style="list-style-type: none">・長期休暇などを利用して休学せずに参加できる。・利用できる支援制度が1年間の留学に比べて多く、留学希望者に対して門戸が広く設定されている。
1年間	<ul style="list-style-type: none">・外国での単位を日本の単位として認めてもらう留学がある。・日本での学習課程を全て修めたい場合は、留学後に下の学年に復学することができる。



平成30年12月発行

香川県教育委員会